

寺町界隈

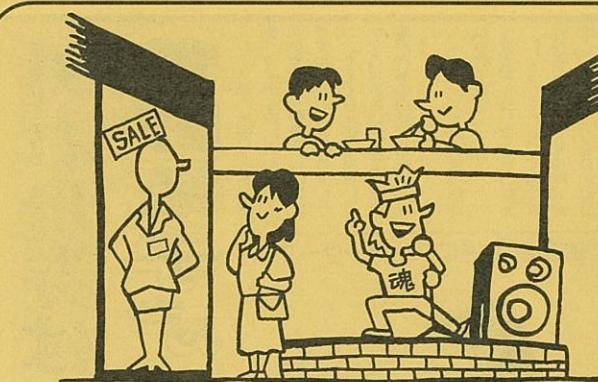
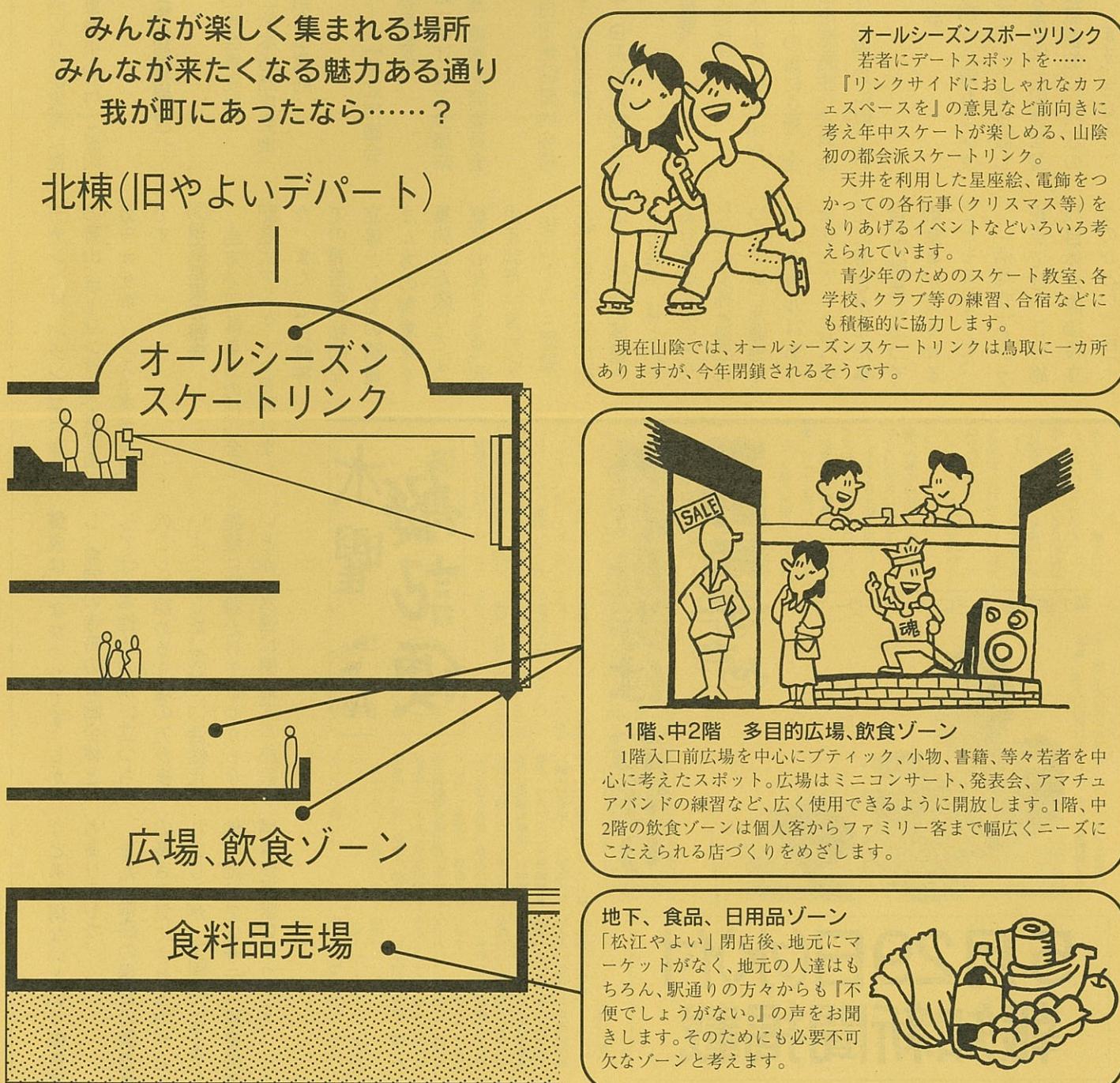
わたしたちの町のわたしたちの情報誌。

7月号 ■発行／寺町のまちづくりを考える会事務局TEL21-3461
■JUNE.1996 ■Volume17

スポーツ＆アミューズメント

みんなが楽しく集まれる場所
みんなが来たくなる魅力ある通り
我が町にあつたなら……？

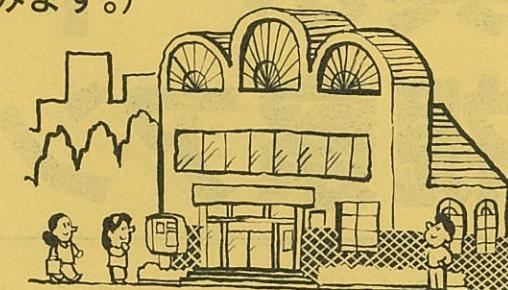
北棟(旧やよいデパート)



わたしたちの町の情報誌。

隣接するその他の施設構想

(町並み環境整備事業をふくみます。)



寺町会館(仮称)

寺町といつても、北、南、万代などいろいろにわかれています。それらの町内の中心として、「寺町文化」「教育」「町内活動」の交流の場として、また、町内会、婦人会、子供会、などの集会場として利用できます。

防災センター

神戸の震災以来、いろいろな事が見直されています。このセンターでは疑似体験を中心として広く知識を得ることができます。

シルバー憩いの家

なにかと孤独になりがちな御老人の交流の場として、広く御利用いただけます。

どう行列会館

松江文化の代表ともいえるどう行列。これも時代のながれとともに継承と保存が難しくなってきました。今、必要なのは『文化をまもっていこう』という意識をいかに一つにするかというこではないでしょうか。博物館としての機能も備え、もちろん観光客にもアピールしていきます。

寺町交番の復活

旧やよい駐車場横にあった『寺町交番』を復活してもらうよう、当局に強く要望しています。



寺町イメージゾーン

道路拡幅であらしくなる我が寺町。ふさわしいイメージゾーンが必要と考えます。歩く文化の中心となるでしょう。

電話ボックス

今、我が、寺町を見て下さい、他の町内のは「松江の表玄関」「駅通り」などと言われますが、現実にはボックス一つないあります。お年寄り、身障者の人達にも安心して使っていただけるボックスが必要です。行政に頼らず自分たちが『ボックスがほしい、何とかして』と声をあげなければどうにもなりません。

ポケットパーク

よくテレビなどみかける小さい公園です。べつに利用しなくとも、街にいくつかあれば心がなごみます。大切に育てるという気もちがあれば街のすばらしい一員となるでしょう。

植え込み、歩道のタイル

行政に任せていたら、日本中どこにでもあります。皆で意見をだしあって、すばらしい町並みをつくりたいものです。

エネルギーの再利用

スケートリンクで氷を作るために、副産物として大きなエネルギーが生まれます。それを再利用してクアハウス的な構想が考えられています。

6月18日、和多見、北寺、万代、南寺の4町内の代表が集まり、今後の地域のまちづくりの全体計画の話し合いが行われました。

○北寺町便り

5月下旬に、婦人会の方を中心には志の方々が、「公営場外舟券売場反対」の陳情を松江市へされました。

○中寺町(万代町)便り

6月10日、町内会総会で、まちづくり協定への協力と旧寺町交番復活の要望が決議されました。

○南寺町便り

役員の渡部展吉氏に御参加いただき、一緒にまちづくりのお話を聞いていました。

旅行できたから「いいところ」なんでは?もうそろそろ本音をだしてもいいんじゃないやないか。もうそろそろ変わる勇気をだしてもいいんじゃないいか。『見栄や体裁ではなく実がほしい』。こう思うのは私だけじゃないはず。

何年か前のことになるが、神戸に先進地視察にてかけたこと。偶然に松江と縁があり、松江の話となつた。曰く「松江の駅を降りて驚きました。人の少ないのに。松江の人はいつたい何処へいったのですか。」私たちは恥ずかしく思いながら、「大型店、郊外のマーケットに……」と答えるしかなかつた。駅の周辺でさえ人がいないのだ。まして松江は県庁所在地、単に人口が少ないではすまされない。街として機能していない、街として死んでいる、商売だけでなく、生活、娯楽の面でも。旅行に訪れた人は『松江はなんてきれい』で、いいところなんでしょう。』でもそれって本当?。

旅行できたから「いいところ」なんでは?もうそろそろ本音をだしてもいいんじゃないやないか。もうそろそろ変わる勇気をだしてもいいんじゃないいか。『見栄や体裁ではなく実がほしい』。こう思うのは私だけじゃないはず。

寺町便り

編集後記

尾郷 良太

